

事業報告書

団体名	鴻巣市日中友好協会		交付額	120,000 円
事業名	柿沼陽平氏講演会及び中国映画の上映会開催事業		内容	新規事業
＜実施内容＞ 「柿沼陽平氏講演会及び中国映画上映会」 ① 中国古代史(経済史、貨幣史)研究者、早稲田大学文学学術院教授の柿沼陽平氏による講演。 ② 中国医薬業界に変革をもたらした驚きのニセ薬事件を元にした、笑って泣けるサスペンスエンターテインメント。「薬の神じゃない!」の上映。				
＜成果＞ 柿沼教授による講演は、古代中国群雄割拠の時代で陽の当たる英雄たちの話ではなく、一般庶民がどのように生きてきたのかというお話で、例えば日本の卑弥呼の時代に中国では離婚の裁判が行われており、木簡に残る詳細な記録から 1700 年も隔てた現代と変わらない離婚理由などを紹介され、日本と中国の文明の発達時期の差を実感するとともに、親しみも感じられるものでした。映画は、白血病患者を救うために未承認薬の密輸を行い逮捕投獄されるも、世論を動かし、最終的に政府をも動かしたという実話を基にした「薬の神じゃない!」を上映し、多くの参加者が感動の涙を流している光景が見られました。 今回のイベントについて、アンケートを実施したところ、多くの方から参加してよかったとの感想をいただきました。				
集客方法	＜申請時＞ ポスター、チラシを作成する。チラシは県日中友好協会広報誌に同封して各地区協会へ展開する。HP など WEB を活用し広報活動を行う。	＜実際の取組＞ 事業参加者(集客)数: 49人 ・チラシを作製、県日中や関係者を通じて各方面へ周知、市民活動センターやクレアこうのすにも配置 ・団体ウェブサイトでの広報		
会員を増やす取組	＜申請時＞ 中国に関する親しみやすいテーマを中心に様々な行事を行い、活動の裾野を広げていくことに注力する	＜実際の取組＞ イベント前後には、ロビーで当会の活動がわかる資料等を展示した。 開催時のあいさつ、閉会時に会の理念等を紹介した。		
＜自由記載欄＞ この度はご支援いただきありがとうございました。				